



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長 : 大野順道 ■幹事 : 金子親房
- 会報委員長 : 丹治洋子 ■副委員長 : 佐藤朋也
- 委員 : 中央清和 菅野良二 吉田仁一 渡辺勇

第13回例会

平成 25 年 10 月 2 日 (水) サンパレス福島

■会員/72名 ■出席/42名 ■出席率/58.33% ■メークアップ/30名 ■修正/72名 ■修正率/100.00%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 再入会員入会式
- 3 来訪者紹介と会長挨拶
- 4 10月誕生祝い
- 5 ロータリーの友読みどころ
- 6 ゲストスピーチ
- 7 青少年交換プログラムのお知らせ
- 8 閉会点鐘

会員の広場

H25. 10. 4 福島民報

スペインを代表する現代美術家ホセ・マリア・シリアさんの作品展「福島・冬の花」は四日、福島市の県立美術館で開幕する。開会式と内覧会が三日来日中のホセ・マリア・シリアさん首相が出席し同美術館で催された。日本スペイン交流四百周年を記念した企画で、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の被災地で採集したさまざまな「音」を形に表した約百点を並べる。本県や宮城、岩手両県の子どもたちとシリアさんが一緒に作った作品もある。(南福島保育園児の作品も展示)是非一覧下さい。

今日の一面記事

東京電力は2日、福島第一原子力発電所の貯蔵タンクから、高濃度の汚染水があふれたと発表した。ストロンチウムなどの放射性物質が1リットルあたり20万ベクレル(国の放出限度は同30ベクレル)含まれている。東電は「海に流出している可能性がある」と説明している。(10月3日読売新聞)

◆会長あいさつ◆

大野 順道 会長



皆さん、こんにちは。菅野和宏会員再入会おめでとうございます。同じロータリアンとして、またお付き合いできますことを嬉しく思います。本日はガバナー補佐の第3回目のご訪問を頂きました。ご指導の程、宜しくお願い致します。

県北第一分区分主催の新世代会議が11月30日コラッセで行われますが、福島南RCがホストクラブです。佐久間実行委員会委員長始め、各委員長が準備を進めており、本日も例会後に会議があります。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

先月28日に地区新世代奉仕セミナーが開催されました。富田新世代奉仕委員会委員長、金子幹事が参加致しました。後日ご報告をお願いします。また同日、日本橋東RC、日本橋西RC、7名の方がミニSL運行についての打ち合わせのために、ご来福致しました。おもに福島21RCが担当していますが、当クラブでは、佐久間復興支援室長がお迎え致しました。開催は来年5月末、会場は福島駅東口方

面を検討中とのことです。

さて、10月となりました。昨日は衣替えの日というのに、何とも暑い日でした。10月は神無月です。神様が出雲大社にお集りになられます。今年は、60年から70年に1度の出雲大社の遷宮と、20年毎の伊勢神宮の遷宮が重なる年だそうです。新しくする事で、神様もリフレッシュし、その力がより強力になるようです。

今年度は、御蔭様で4分の1が終わりました。あっと言う間に終わってしまった感もありますが、これからまだ4分の3があると思うと何とも言えない思いです。心をリフレッシュし、今後、事に臨んで行きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



固い握手握手で再入会を喜び合いました。

大野会長と再入会の菅野和宏会員とのツーショット

◆10月誕生祝い◆

鈴木 光一親睦委員会委員長



10月は8名の方がお誕生日をお迎えになりました。おめでとうございます。

- 佐藤 誠会員 (S. 02. 10. 12)
- 斎藤 善重会員 (S. 18. 10. 21)
- 山本 俊昭会員 (S. 24. 10. 15)
- 鈴木 恵美子会員 (S. ★. 10. 17)
- 松崎 弘昭会員 (S. 31. 10. 07)
- 佐々木 孝光会員 (S. 31. 10. 31)
- 吾妻 学会員 (S. 41. 10. 31)
- 丹治 智幸会員 (S. 46. 10. 26)



1. 募集人員は8名前後。(過去3年の実績は3名・2名05名)

2. 募集締切は1ヶ月後の、10月31日でガバナー事務所必着。

3. 派遣期間は1年

出発時期は2014年8月中。

派遣先はロータリークラブのある国で、どこにするかは、ロータリーが決定する。最近の派遣先と次年度予定はアメリカ・カナダ・メキシコ・フランス・ブラジル・オーストリア。

4. 留学費用

留学先までの往復交通費 0 海外滞在保険料・滞在中の雑費等は、派遣先によって、60万円～80万円。他に オリエンテーション費用として、約10万円位

5. 受け入れロータリークラブより毎月5000円から15,000円程度小遣いが支給される。

6. 留学中のこと

○留学中はホスト・ロータリークラブが、責任をもって世話をします。

○受け入れロータリークラブより毎月5,000円～15,000円程度の小遣を支給。

7. 応募資格

出発時に県内の高校に在学中である事等
出発時に年齢が15～16歳である事
成績が学年全体の3分の1以上の人
留学費用の支払のできる保護者のいる人
校長先生の推薦をもらえる人 このプログラムは交換を目的としております。ですから、留学生を派遣する高等学校は、海外からの留学生を、入学全と授業料免除の上、1年間受け入れることができる事が、原則として必要です。

以上2014～2015年度の青少年交換プログラム派遣学生募集について、その要点を申し上げましたが、適任の高校生の方がお出ででしたら、推薦方を宜しくお願い致します。

そして当ロータリークラブの推薦で派遣が決まれば、同時に当クラブでも派遣学生を受け入れる事となるわけですから、その事も十分ご考慮いただいて、本事業に取り組みますよう、お願い致します。説明を終わらせていただきます

一編集後記一

菅野和宏会員再入会おめでとうございます。業績を回復された経営努力もさることながら、再度の入会を決断させた、わが福島南RCの持つ潜在的な魅力も素晴らしいと思えました。(さとう)

◆ロータリーの友読みどころ◆

クラブ広報・雑誌委員会 横山 りつ子会員

横書き

- p.3 RI 会長メッセージ
- p.9 職業奉仕



縦書き

- p.33 子供たちの未来のために
- p.34 福モモ・プロジェクト
- p.35 表紙のメッセージ

◆ガバナー補佐訪問挨拶◆

野地 利雄 ガバナー補佐



皆さんこんにちは。ガバナー補佐クラブ訪問も3回目となります。本日は、今後の主な分区分活動をご案内いたします。

- 11月30日(土) 新世代会議(福島南RC)
- 1月4日(土) 新年会(辰巳屋。福島北RC)
- 1月25日(土) 新会員セミナー(福島RC)
- 2月1日(土) なんでも相談会(福島西RC)
- 2月15日(土) 県北第一分区分IM(福島21RC)

◆青少年交換プログラム◆

佐藤 誠 国際奉仕委員長